

熊野学区まちづくり推進委員会

委員長 志田原 友逸

(問合せ先) 084-959-0001 (熊野交流館)

事業内容

(1) ふれあい事業

- ①夏祭り (8月12日)
- ②里山わくわく祭り (11月10日)
- ③山田の里農園事業 (通年)
- ④ふれあい講座 (通年)

(2) 地域資源保存・活用事業

- ①一乗山城址整備 (2月16日)
- ②池之内地区並びに桜の里整備 (通年)
- ③歴史文化保存事業 (通年)
- ④とんど祭り (1月)

(3) 環境美化・安心・安全事業

- ①自主防災事業 (通年)
- ②町内一斉清掃 (通年)
- ③花壇の整備 (通年)

(4) 健康づくり推進事業

- ①運動会 (中止)
- ②町内一周駅伝大会 (1月1日)
- ②健康ウォーキング (3月2日)

(5) まちづくり推進委員会運営事業

- ①会議の開催 (通年)
- ②デジタル化の推進 (通年)
- ③事務等 (通年)



里山わくわく祭り



6月
田植え



ふれあい事業



10月
稲刈り

山田の里農園事業



町内一周駅伝大会



健康ウォーキング

成果

各種団体や地域住民等が協働し、自主的・主体的に活動したことで、住民同士のふれあい、世代間交流、文化財・伝統行事の保全・保護、地域の環境美化・安心・安全等地域の活性化に取り組むことができた。

課題

少子高齢化、働き方改革などに伴い各種団体役員の固定化や担い手不足、更には各種行事への協力者・参加者が年々減少しており、新たな人材発掘、育成等が大きな課題である。

課題解決にむけて

地域活動に興味を持ってもらえるよう誰でも気軽に参加しようと思えるような事業内容の充実を図ると共に、気軽に声かけのできる地域づくりに、より一層、取り組む。

“わいわい座談会”を行っています！

“わいわい座談会”とは…

熊野を元気に盛り上げるためにアイデアを出し合ったり、身近な出来事や日頃思っていること、誰かに聞いてほしいこと、やってみたいことなど、地域住民の皆さんと一緒に“わいわい”とおしゃべりをする地域住民の集まりです。

年齢を問わず、地域住民の誰でもが気軽に集い、人と人とのつながりづくりの場として、年2～3回、熊野ふれあい広場「クローバー」で行っています。



開催日には入口に看板を置いてます

- **開催場所** 熊野ふれあい広場「クローバー」
- **参加費** 100円(お茶・菓子代)

5月

図書館司書に、おとな向けの本の朗読を聴かせてもらい、心温まるおはなしの世界を楽しみました。

本は、コミュニケーションのきっかけになり、また、生活を豊かにしてくれます。



絵本の朗読



備後カルタに集中！

6月

カルタ取りをしました。福山（備後弁）の方言が使われている「備後カルタ」に、「この言葉は昔使いよったわ～」と隣の人と会話を弾ませながらカルタを楽しみました。

3月

バイオリンとピアノのミニコンサートを鑑賞しました。生の楽器での演奏はとても素晴らしく、日頃の疲れも忘れるくらい、ゆっくりとした時間を過ごしました。



生演奏にうっとり♪